

エコ・ちかき



イベント情報②市民大楽^{がく} まなびーな各種講座

A cartoon illustration of a person with a large black cone-shaped hat and a pink pig-like creature with a green snout. The person is wearing a pink shirt and is holding a pink object. The pig-like creature is also wearing a pink shirt and is holding a pink object. They are both looking towards the right.

発信します ホットな生涯学習情報

あなたの学びのお手伝い

海事技術史研究家

後藤 良和さん(まなびの市民講師)



「西陣織から最新鋭ジェット機まで」

〔後藤さんのバックグラウンド〕

海に憧れた私は海洋少年団などで、ヨットの操船術や星の位置を基準とした天測航法などを学びました。父が工場を経営していたので、いずれは後を継ぐことも考えて工学部に進みました。学生の頃にはヨット熱も益々昂じました。卒業後、直ちに家業を継ぐ前に、まずは武者修行ということで、船舶の建造、修理などといった海事分野の職に就きました。

船を作るには、あらゆる工学技術を結集することが必要で、広範な技術知識と技能が必要です。加えて、文学、歴史、美術、宗教などの文化的教養と感性が求められます。それは限られた空間である船が、それに乗る人々の生活の場であるからです。こうした教養は大学院での授業や実業に就いてからの業務教育などを受けたり、著名文化人のお話を拝聴したり、それらの方々の著書を熟読することなどで吸収しました。また航空技術は造船技術の隣接分野として修得しました。



〔さまざまなテーマのお話が聴けそうです。〕

以上から、後藤さんからは造船、航法そして航空技術を中心として、さまざまな分野に通じるモノ作り技術、運用技術、そしてこれらの発達史のお話が伺えると思います。バックグラウンドでご紹介したように、大変知見の広い方で、良く整理された知識の引き出しを沢山お持ちのようですから、どのような切り口からのテーマにも応じていただけるとと思います。そして後藤さんの講座は受講者の教養を豊かにするとともに、模型趣味の方には模型制作の参考となりましょう。

〔講師として呼びするには？〕

人数に制限は無いとのお話で、数人であれば座談会のような会話形式となり、数十人であれば、講演と質疑応答ということになるそうです。

〔先ずは 8 月から始まる市民大衆講座に参加しませんか？〕

お話は体系的で、文学的でもあれば、ユーモアに富んでおられ、技術の話題といっても堅苦しくなく、解りやすく、楽しく聴けます。後藤さんは「先輩達のやってきたことを良く学び、これに創意・工夫、改良を加えて、後輩達に引き継いで貰う」をモットーとされておられ、そのようなお気持ちで皆様にお話したいとのことでした。



後藤 良和さんのご連絡先 ☎ : 0467-38-5167

「まなびの市民講師」の横顔

俳句講師

清水 純一さん（まなびの市民講師）



「俳句を伴侶に豊かな人生を」



定年後、62 歳位の時に独学で俳句を始めました。新聞等に掲載された俳句を何回も読み直して気に入った句はノートに書き写しました。掲載される句はたくさんの投稿者の中からプロの選者に厳選された句ですから、とても俳句作りに役立っています。また各地の俳句大会や句会に出来る限り参加するようにして現地の俳人と交流の輪を広げるように心掛けています



俳句を始めると四季の移ろいを敏感に感じることが出来ます。また今まで気づかなかった身の回りの出来事、事象、自然に新たな発見があり、生きる力や勇気を与えられることがあります。さらに知らない字や言葉を辞書で調べたり、句作りの考えをまとめる習慣が付くことでボケ防止にも繋がります。俳句を沢山読み、沢山作る事を繰り返せば技術が身に付き、自然と俳句が上達します。清水さんはこれを今でもずっと続けていますし、句会の会員にも上達の秘訣として指導しています。俳句以外にも人形浄瑠璃等の古典芸能、古典文学、漢詩、絵画、写真を鑑賞する事も、俳句にとって一番大切な感性を磨くことに役立ちます。



清水さんは俳号を清水吞舟（どんしゅう）と言い、この「エコーちがさき」の俳句欄「ひととき」の選者として協力していただいております。現在は茅ヶ崎俳句連盟の会長として各種俳句大会の開催や減少傾向にある茅ヶ崎の俳句人口の底上げに力を注いでいます。毎年、市民講師として「初心者俳句教室」を展開されておりますので俳句に触れて人生の生きがいを見つけるといえるのは如何でしょう。



清水 純一さんのご連絡先 ☎：0467-86-3175 メール：donshu1007@hb.tp1.jp

市民講師登録人数 59人 （平成28年8月1日現在）



私の第一歩



『合唱の楽しみをふたたび』

シニア合唱団「すこやかコーラス」 高橋 慎吾さん

会社生活が終わり、以前からの趣味をより深く追求したり、新分野へ挑戦を試行する日々、ふとした機会から、60年前の中学生時代の音楽の授業以来ご無沙汰していたコーラスに出会い、合唱の楽しさに引き込まれました。このサークルは青少年期に歌い、聴いた懐かしい童謡、唱歌、抒情歌などを主に歌います。私はこの会では未だ駆け出しの身ですが、山口先生の明るく楽しいトークに魅了されて、あっという間に一年余りが過ぎました。先生からは、曲や詩のできた背景、作詞者、作曲者の人物像などを改めて聴けることや、むかし通った歌声喫茶にも似た雰囲気を楽しませてもらっています。

ご連絡先：0467-86-3763

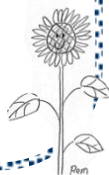
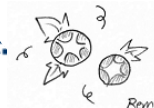
(代表 三日市 孝子)

会員数：85人

会費：入会金 無 月会費 1000円

日時：毎月第1、3水曜日 10時～12時

場所：勤労市民会館など



近ごろ思うこと

まなびの市民講師

フラワーデザイン 吉澤 光代さん

長いこと、お花と触れ合ってきました。楽しい時、悲しい時、悔しい思いをした時、そんな時、私はお花を見、会話をしながら気持ちを落ち着け、お花に助けてもらいました。私には三十年以上続いているグループがあります。けっしてそれぞれの方が自慢するわけではなく、御自分の庭に咲いている草花を持って来て皆様に分け利用し、素敵な作品作りに役立ったことで感謝し、お仲間同士で感謝し、これが長く続いている秘訣なのではないでしょうか。そんな皆様は、どんなに素晴らしいアクセサリや、高価な指輪より、お金で買えない心の豊かさを持ち合わせていらっしゃると思います。

皆様は私の宝物として、これから有難うの言葉を忘れず、感謝の気持ちを大切に、いろいろな方々とお花を通して楽しく生きたいと思っています。



街角

「星空に想う」

お風呂上りに涼みながら星空を見上げることが多くなりました。マンションの明かりがあっても結構はっきりと星を見ることができていることを発見。今見えている星はもう存在しないのねと思いながらわたしの悩みなんてちっぽけ！頑張ろう！と前向きになれるのは不思議です。他の星から地球を眺めている宇宙人もいるのかなあ。ちっちゃな星のちっちゃな国同士が争う時ではないような気がしてきます。争うことで被害を被るのは弱者。争いに夢中になっていて地球が無くなったらどうするのと思う。大事にしてください、地球。(も)



編集後記

俳句の作法は言葉を選び、切り詰めた表現をすることです。艦船の船体や航空機の機体は、流体力学の粋を極めた隙の無い形状をしています。俳句は文学、艦船・航空機は工学と分野は異なりますが、何れも隙の無い仕上がりを求める点で、一脈通じるものを感じます。S.W

ひととき

短歌 (伊藤要次選)

差し上げし「白梅」の書の御返しに
伏見の名酒を戴きて飲む

矢嶋 望

病む妻は痛みのあまり自らの余命
いくらと医師に質せり

竹山 篤守

俳句 (清水吾舟選)

造園の夫からメール虹を見よ

鈴木 浩子

四つかと思へば五つ燕の子

関口 富美代

アパートの満艦飾や梅雨時間

伊藤 徳治



*未発表の短歌・俳句作品を募集しています。下記宛先へ9月1日(木)までにご連絡ください。

*次号(第75号)の発行予定は、平成28年11月1日です。

いつでも どこでも だれでも なにからでも

発行・編集 エコー・ちがさき編集委員会

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号 茅ヶ崎市文化生涯学習部文化生涯学習課

TEL0467-82-1111(代表) FAX0467-57-8388 E-mail: bunkashougai@city.chigasaki.kanagawa.jp

PC用 URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/> 携帯用 URL <http://mobile.city.chigasaki.kanagawa.jp/>